

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月15日(16:00~17:00)他

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	11人	3人	0人	17人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 利用開始前の相談初期から情報を共有し、必要な情報を更新していく。 <input type="checkbox"/> 家族との関わりについては、全員が持つ事は難しいため、必要な情報はケアマネなどが発信をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 利用開始前の相談段階から情報を共有し、段階的に集まった情報も逐次更新している。 <input type="checkbox"/> ケアマネを中心に係りに持った職員が情報を発信出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	7	4	0	17
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	11	2	0	17
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4	11	2	0	17
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	11	2	0	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用前の情報収集やアセスメントにて、本人、家族、家庭の状況を把握し、どうすれば在宅生活が継続出来るかを検討している。多くの場合は家族負担の低減が必要であり、可能な限り要望に応えられるように調整し配慮している。また、導入時には信頼関係の構築を優先し、本人が安心感を得られるように配慮している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用前の聞き取りなどでは収集しきれない情報があり、開始時に情報が足りない事がある。また、退院からの利用開始などは面談自体が出来ない事が多く、情報収集や信頼関係の構築に支障が出ている。家族負担の低減を優先すると、過度なサービス提供が必要となり、本人のADLや希望と必ずしも合わない場合がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<input type="checkbox"/> 利用開始前の相談初期から情報を共有し、必要な情報を更新していく。 <input type="checkbox"/> 利用開始後は信頼関係の構築を各職員が意識し、コミュニケーションで得られた情報を更新していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月15日(16:00~17:00)他

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	4人	1人	17人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 「～したい」を具体的に表現し、もし不可能な事であれば、代替手段など実現出来る事を提案・計画をする。 <input type="checkbox"/> 「～したい」が何なのかを常に意識して日ごろのコミュニケーションを取り、カンファレンスに反映する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 「～したい」の代替え手段を講じる事は出来ていない。 <input type="checkbox"/> 「～したい」を理解し実現するための取り組みは足りていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3	8	5	1	17
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	9	3	1	17
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	5	9	2	1	17
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	5	7	3	2	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用前には判らない事も、利用を進める過程でコミュニケーションを図り、本人の希望や本心を汲み取っている。家族の協力が必要な場合は事業所から家族に提案し実現してもらっている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 本人の希望を把握出来ても、それが家族にとっては負担となり難しい場合や、職員が支援する場合も対応する時間が無くニーズを満たせない事がある。入浴・排泄・食事以外の生活全般に対する支援(個人的な娯楽や余暇活動など)を必要な支援としてとらえきれていない場合がある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <input type="checkbox"/> 「～したい」を具体的に表現し、もし不可能な事であれば、代替手段など実現出来る事を提案・計画をする。 <input type="checkbox"/> 「～したい」が何なのかを常に意識して日ごろのコミュニケーションを取り、カンファレンスに反映する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月15日(16:00~17:00)他

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	9人	4人	0人	17人

前回の改善計画

「以前の暮らし方」については個別介護計画に記入し、情報の共有と更新を行う。

---

前回の改善計画に対する取組み結果

「以前の暮らし方」についてまだ把握が足りない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	7	8	1	17
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	9	1	1	17
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	6	5	2	17
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	7	2	1	17
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	8	2	1	17

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

担当を決めて「個別介護計画書」を作成し、定期的に更新する事で見直しをする機会を設けている。また、その際には複数の職員に参加してもらい意見を募っている。  
日々の変化に対しては、その都度調整を行い必要な支援や助言などを行う事ができている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

「以前の暮らし方」については情報が少ない方も多く、特に本人から聞き取れない場合、子世代にはわからない事も多いため情報を積み重ねるのに時間がかかる。  
意識的に情報を収集しようとする職員と、そうでない職員の間には差があり、そういった係りから信頼関係に違いが出ている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

「以前の暮らし方」については個別介護計画に記入し、情報の共有と更新を行う。  
 日々の体調に合わせてその都度、サービス内容を調整し各職員が状況を共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月15日(16:00~17:00) 他

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	7人	2人	17人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 家族や地域との関わりについては、日ごろのコミュニケーションから意識して情報を収集し、必要な情報は共有し、ケアマネなどが発信をする。 <input type="checkbox"/> 民生委員や地域資源などは必要に応じ情報を収集し提供する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 日ごろのコミュニケーションから情報を収集し、蓄積した情報を職員間で共有している <input type="checkbox"/> 民生委員や地域資源などは必要に応じて情報を伝える事ができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	7	5	1	17
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	3	7	3	17
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	3	7	3	17
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	3	8	4	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域での暮らしなどは訪問や送迎を繰り返す事で、情報を積み重ねて理解を深めるようにしている。また、情報量には個人差があるため、「個別介護計画書」にまとめて共有できるようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
民生委員については、必要な方については情報を共有し連携しているが、家族同居の方も多くその場合は民生委員と連携していないため、職員の意識としては薄い。 「個別介護計画書」に情報をまとめても、実際に自宅に行ったり家族とかかわらないような職員には、意識が浸透しきれていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<input type="checkbox"/> 家族や地域との関わりについては、日ごろのコミュニケーションから意識して情報を収集し積みかさねていく。 <input type="checkbox"/> 民生委員や地域資源などは必要に応じ情報を収集し提供する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月15日(16:00~17:00)他

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	5人	4人	17人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 行政や地域包括支援センターには地域資源の情報が集まっているため、必要な時は相談を行い、助言を得る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 行政や地域包括支援センターなどと連携を取るのには一部の職員に限られる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	6	4	5	17
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	9	0	4	17
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	8	0	4	17
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	8	1	3	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 必要に応じてサービス内容に組み替え(通い・泊り・訪問)や、他サービスの提案を行い、現状に合ったサービスの提供に努めている。 体調や状況の変化に対して、時間や曜日などにとらわれず臨機応変な対応を行っている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源などの把握は、管理者やケアマネを中心に行っているため、職員間に意識の差がある。 ニーズについては本人のニーズと家族のニーズがあり、双方に違いがある場合、家族のニーズが優先される傾向がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <input type="checkbox"/> 必要に応じてサービス内容を組み換えて提供し、在宅生活の継続を支援する。 <input type="checkbox"/> 相談担当者は自施設以外のサービスも含め、利用者に向けた柔軟な発想を心掛ける。
---------------	---

丘の上倶楽部

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月15日(16:00~17:00)他
6. 連携・協働	メンバー	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	2人	11人	17人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 今後も集合形式の会議には参加者を増やす事は難しいため、リモートなどを利用し、複数の職員が同時に参加できる機会を作る。 <input type="checkbox"/> イベント参加などについては、状況を見て活動を再開する。
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	3	4	10	17
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	3	1	12	17
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	3	1	13	17
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	1	14	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 会議などは管理者やケアマネを中心に参加している。ほとんどリモート会議となっている。担当者会議などは聞き取りや時間を短くして対応している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナ感染症が発生してから、町内会や各種イベントも中止になり、また事業所としても参加は自粛している。 新興住宅地に立地し地域自体に町会や自治会もないため、住民との気軽な関係が取りにくい。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<input type="checkbox"/> 他のサービス機関や行政などとは必要な職員が対応する <input type="checkbox"/> 地域のイベントや活動などは状況を見て参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月15日(16:00~17:00)他

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	5人	5人	17人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> 法人理念「やわらかな介護」への取り組みを通して、事業所のあり方を考える。 <input type="checkbox"/> 地域との連携については、状況を見て対応していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 取り組みに対しては一定の周知は出来たが、具体的な変化までは至っていない。 <input type="checkbox"/> 地域との連携は進んでいない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	6	4	5	17
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	3	4	17
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	3	9	17
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	2	5	10	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 法人、施設理念を職員会議などで周知し、職員としての在り方を共有している。 利用者や家族、地域などからの意見・苦情については、最優先で対応し必要な措置を行っている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域からの苦情は無いため、できていないと回答する職員が多かった。 新興住宅地という立地上の難しさに加え、感染症予防もあり積極的に地域とかかわる取り組みは行わなかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <input type="checkbox"/> 法人理念「やわらかな介護」への取り組みを通して、事業所のあり方を考える。 <input type="checkbox"/> 職員面談を通して理念の共有や意識の違いを修正していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月15日(16:00~17:00)他

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	4人	8人	17人

前回の改善計画	<input type="checkbox"/> リモート研修の参加を継続する。特に視聴型研修を利用し、時間に制限がある職員の参加を促す。 <input type="checkbox"/> 事業所内での短時間研修、資料閲覧などは継続する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<input type="checkbox"/> 非常勤職員の研修への参加が進まなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	4	4	8	17
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	2	2	11	17
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	4	13	17
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	3	7	4	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 動画視聴など視聴型の研修に参加している。参加できない職員に関しては資料閲覧という形で共有を図っている。 ヒヤリハット報告書を作成し課題を検討、対策を更新する事でリスクマネジメントに取り組んでいる。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 各資格のスキルアップに取り組む職員や、それをサポートする制度は整備できていない。 地域連絡会議の開催は無い。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<input type="checkbox"/> リモート研修の参加を継続する。特に視聴型研修を利用し、時間に制限がある職員の参加を促す。 <input type="checkbox"/> 事業所内での短時間研修、資料閲覧などは継続する。 <input type="checkbox"/> 行政の補助を活用した資格取得を進める。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月15日(16:00~17:00)他

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	14人	0人	1人	17人

前回の改善計画

身体拘束や虐待について、心理的、精神的な面まで理解を深める。  
 事業所内や、利用者同士などでもプライバシー保護に留意出来るようにする。  
 成年後見人制度は定期的にパンフレットを配布し職員会議にて制度の理解を進める。

前回の改善計画に対する取組み結果

拘束や虐待について、心理的精神的な部分の理解が足りない。  
 来訪者に利用者名が見えてしまうような場面があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	14	3	0	0	17
②	虐待は行われていない	12	5	0	0	17
③	プライバシーが守られている	9	6	2	0	17
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	5	2	8	17
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9	7	0	1	17

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 身体拘束、虐待、プライバシー、個人情報保護については、理解し順守する意識が持っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 成年後見制度については制度を利用する対象者がいないため、活用はされていない。  
 プライバシーや個人情報の取り扱いに関しては、利用者名が来訪者に見える場合があり、意識が薄い場面がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
 事業所内や、利用者同士などでもプライバシー保護に留意出来るようにする。  
 成年後見人制度は定期的にパンフレットを配布し職員会議にて制度の理解を進める。